

第1回電話級アマチュア無線技士試験・工学問題(昭和 34 年 4 月 2 日実施)

問1、コイルの自己誘導作用を説明せよ

問2、定格が 100V、40W の電球に定格電圧を加えて使用しているとき、この電球の抵抗は何オームか

問3、傍熱型三極管における各電極の名称と役目を記せ

問4、真空管発振回路の一例を図示せよ

問5、無線電話送信設備において、送話した場合に送信出力が変調を受けているかどうかを知る方法を一つあげて簡単に説明せよ

問6、スーパーヘテロダイン受信機とは、どういう方式のものか、簡単に説明せよ

問7、100V の交流電源から、送信機の直流高電圧を得るためには、どういう部品を用いるか、主なるものをあげよ

問8、送信空中線の同調は何のために行うか

問9、受信機に受信障害を与える電気機器はどんなものがあるか、3つ上げよ

問 10 番の問題は、図が入手できないので省略